資料 17

青年国際交流事業既参加青年の意識について

内閣府青年国際交流事業に参加した既参加日本青年に対してアンケート調査を行った結果（回答数 4,559 通）、**社会への貢献意識、ボランティア活動経験割合、日本への貢献意識、日本への誇りについて、一般に比べて高い**という回答結果が得られている。

問　日頃、社会の一員として、何か社会のために役に立ちたいと思っていますか。

	思っている	あまり考えていない
既参加青年	９１．０％	４．９％
一般	６１．１％	３５．８％

問　「ボランティア活動」を現在していますか、あるいは以前、したことがありますか。

	現在、活動している	以前、したことがある	全くしたことがない
既参加青年	４３．１％	４４．４％	９．９％
一般	８．５％	２２．６％	６８．７％

問 日本のために役立つと思うようなことをしたいと考えていますか。

	はい	いいえ	わからない
既参加青年（２４歳以下）	８７．０％	１．７％	１０．７％
一般（１８歳～２４歳）	５０％	２７％	２３％

問　日本人であることをに誇りをもっていますか。

	はい	いいえ	わからない
既参加青年（２４歳以下）	８８．１％	２．３％	９．６％
一般（１８歳～２４歳）	７２．６％	１５．１％	１２．４％

出典：内閣府『内閣府青年国際交流事業既参加青年の意識と事後活動に関する実態調査報告書』（平成１９年３月）
備考：一般については、「世論調査」、「世界青年意識調査」、「国民生活選好度調査」の結果を引用している。
備考：「わからない」という回答や無回答の割合を記載していないものがあるため、また、四捨五入を行っているため、合計が１００％にならないものがある。